

## 令和2年度尾張旭市国民健康保険特別会計

### 歳入歳出決算認定について

#### 討論要旨 川村つよし議員

令和2年度予算の編成に先立って、令和元年12月25日に開かれた国保運営協議会では、令和2年度末の基金現在高を1億7,000万円としていました。

一方、決算書の405ページにある財産に関する調書、基金では、決算年度末現在高が約2億3,600万円となりました。

主要施策成果報告書の59ページには、令和3年度から令和5年度までの3年間で段階的に保険税率を見直していくとの記載がありますが、これは、見直しといいながら3年かけて徐々に値上げを行うことを表明しています。予想していたよりも基金残高が多い状況を捉えて、値上げを中止すること、計画を見直すことが必要ではないでしょうか。

予算決算特別委員会の全体会の場で、コロナ直前にフリーランスとなった独り親家庭の話を紹介しました。その方は国保税の高さを実感したのですが、こうした事例からも子供の均等割を免除する市の独自策が求められると考えます。

一般会計からの繰入れによって子供の均等割減免を行うよう求めて、反対討論といたします。